

入試の心構え

毎年受験生に伝えている入試本番での心構えを今年も書きます。悔いの残らない一日にするために、受験当日は以下のことを守ってください。

1. 前日23時には布団の中に入る。(眠りに入れなくても、布団で目を閉じてじっとしていれば疲れはとれます。眠れないからといって参考書などを読まないで下さい。)
2. 当日は、6時25分より早く起床する。(9時25分に試験は開始です。3時間前に起きて脳の準備を整えておきましょう。)
3. 朝ごはんを必ず食べる。(お腹の調子も考えて時間に余裕を持って食べましょう。)
4. 前日の夜と当日の朝に持ち物を確認する。(受験票、上ばき、コンパス、定規、時計、筆記用具、鉛筆けずり、交通費などチェック項目を作って必ず確認しましょう。)
5. 当日、友だちと待ち合わせをしている場合、何時まで待つか決めておく。(友だちが時間を過ぎて来ない場合、先に行きましょう。ギリギリになって焦ったら損です。)
6. 試験の休憩時間は毎回、外の空気を吸う。(試験会場の教室は、暖房と受験生の呼吸で空気が悪くなっています。長時間、悪い空気で呼吸をしていると確実に頭の回転が遅くなります。寒くても、必ず外の空気を吸いましょう。)
7. 休憩時間はトイレに必ず行く。(鏡で自分の顔を見ることで冷静になれます。)
8. 名前を丁寧に書く。(名前を丁寧に書くことで落ち着けるはずです。落ち着いて試験に入ることができれば力が出せます。)
9. 前の時間の試験は忘れる。(休憩時間に前の時間の答え合わせをしないこと。答え合わせをして焦っても何もいいことはありません。堂々と自信を持って、次の時間の試験のことだけを考えましょう。)
10. 当日はお昼ご飯を食べすぎない。(お腹がふくれると眠気が来ます。ちょっとくらいお腹がすいている方が頭は回るものです。また、お腹が痛くならないようによく噛んで食べましょう。)
11. 試験会場(高校)に忘れ物をしないで帰って来ること。(自分が通うことになる学校です。迷惑をかけずに試験を終わらせてきましょう。)
12. 試験が終わったら、その日のうちに自己採点をする。自己採点をして受験勉強を締めくくってください。

今月のトピックス

・入試の心構え

・三学期個別面談のお知らせ

・3月授業の注意点

・受験生へ

・小学生からの英単語暗記

三学期個別面談のお知らせ

今回は二学期個別面談から期間が経っていませんので、ご希望のあるご家庭のみ保護者様との面談を実施させていただきます。ご希望の場合は、同封の『面談日程調査用紙』を3月9日(金)までに教室にご提出ください。(提出していただいた方から日程を決めさせていただきます。)

☆新中学1年生については、2月・3月での新入生、兄妹生以外は全員面談を実施させていただきます。

☆小学生は面談を実施しません。

小学生からの英単語暗記

学習指導要領が改訂され、2018年度から英語を教科として学ぶ小学校が出てきます。そして2020年度にはすべての小学校で英語を教科として学ぶようになります。今までは「聞く」、「話す」ことが中心でしたが、これからは「読む」、「書く」ことが始まります。その中でも特に文字指導の「書く」が加わったことは中学校への接続を意識した大きな変化です。教材会社(エデュケーショナルネットワーク)提供の資料によると小学生のうちに600～700語程度の英単語を扱う予定のようです。

「書く」とは英単語や文章を書けるようにするという事です。つまり小学生のうちから英単語を暗記しなければいけないということになります。しかし、小学校で扱う600～700語の中には中学生の教科書でも見かけたことのないような英単語もあります。どうやら取り扱うすべての英単語を暗記するわけではないと思われまます。小学生の英語の教材を見てみるとまずはアルファベットの大文字、小文字、そして天気、数の英単語と中学一年生で英語を習う順番とほとんど変わりません。中学一年生の最初は英単語がなかなか覚えられずに苦勞する生徒がたくさんいます。そういった状況を防ぐためにも山口学習塾の小学生英語教室ではとにかくたくさんの英単語を覚えてもらいます。特に天気、数、月、週、季節、代名詞など高校受験で必須とされる英単語は完璧になるまでテストを繰り返します。

中でも最初に苦勞するのがJanuary(1月),February(2月),hundred(100),thousand(1000),などの長い英単語です。小学生にとって、この長い英単語を一人きりでしっかりと覚えるのはなかなか難しいと思います。(中学三年生になっても正確に覚えていない生徒がいるくらいですから。)当たり前と思われるかもしれませんが、こういった長い英単語を覚えるには地道な練習や確認のためのテストが必要です。多くの生徒にとってはそれは楽しい学習とはいえなかもしれません。最初のうちはなかなか覚えられずに投げ出したくなることもあるかもしれません。しかし、地道な学習に黙々と取り組むことによって、真剣に何かをする楽しさ、出来るようになる楽しさを見つけられるはずです。最初は一時間に英単語を5,6個しか覚えられない生徒が訓練を積むうちに10個、20個、30個と覚えられる量が増えていく姿を見るのが私の楽しみでもあります。小学生英語教室では真剣に努力をしてみたいという生徒を待っています。(樋口)

受験生へ

この一年、大変だったと思います。今年の受験生は山口学習塾始まって以来、一番追い込んでもらいました。大量の課題、いつまでも続く再テスト、毎日の自習、繰り返される模擬テスト、それももう終わりを迎えます。「自分はやり切った」と自信をもって言える最後の数日を過ごしてください。最後の最後、夏休みで見せたような成長を期待しています。君たちは夏休み、山口学習塾史上、最高の成績アップを実現しました。最後にもう一度、全員にそれを期待します。それだけの努力をしてきています。この辛く長い戦いを勝って終わりにしましょう。3月1日、やるからには勝ちましょう。「みんなに桜咲け」などという歯が浮くようなセリフは嫌いです。「全員、必ず合格してきなさい。」それが我々からの最後の宿題です。プレッシャーをかけないでくれ?その程度の精神力ではここまで耐えられなかったはずです。君たちはそのプレッシャーに耐えられる、期待に応えることができる、そういう受験生たちです。3月9日、全員がその宿題を必ず提出してください。

3月授業の注意点

◆塾では、3月5日(月)から新学年になります。授業日時を間違えないようにして下さい。

◆現中3生は、2月28日(水)まで塾に来て勉強してください。また、面接のある生徒は3月1日(木)に学力試験が終了次第、すぐに塾に来てください。次の日の面接練習をします。

◆受験生は、入試の得点開示にぜひ行ってください。自分が何点取れたのか知るにはこのチャンスしかありません。また、来年度以降の受験生のためにも得点を塾に報告してください。

開示期間 3月16日(金)～23日(金)
※中学校で聞ける場合もありますので、その場合は必ず聞いてください。

◆3月2日(金)は休塾です。

◆3月21日(水)「春分の日」は通常通り授業を行います。

◆3月5日(月)から新年度の通常授業を開始します。現小学6年生は中1授業、現中学1年生は中2授業、現中学2年生は中3授業となります。

◆3月27日～4月7日は春期講習期間になります。中学生は『講習受講科目登録書』を3月19日(月)までに教室にご提出ください。
※小学生は春休み日程となります。別紙にて時間をご確認ください。